



[トップ](#) > [2.ニュースレター](#) > 2-5.第5号 (2006年 4月 3日)

2-5.第5号 (2006年 4月 3日)

プロジェクトの進捗と計画

1.運営指導調査

去る1月9日～20日、技術協力開始1年後のプロジェクトの進捗状況把握のため運営指導調査団(4名)が来所し、C/Pを対象としたPCMワークショップの開催、専門家及びC/Pへのインタビューに続き、プロジェクトダイレクターDr. Phi Anh副長官、プロジェクトマネージャーMr. Tuan情報技術部長よりプロジェクトの活動全般について状況聴取を行い、ほぼ順調に活動が進行中であることが確認された。



また、現行のPDMの一部について調査団より修正案が提示され協議が行われた。

< 修正点 >

< 成果 > 指標及び指標入手手段の修正

活動5-4 (IP情報システムの更新計画案の作成) 追加

< 成果 > 外部条件B. & C.表現の修正

その結果、上記修正点についてほぼ同意が得られた。これらの修正点は本年5月にJCC (Joint Coordinating Committee, 合同調整委員会) を開催し正式な合意 (署名) を得る予定である。

2.ソフトウェア技術開発

昨年7月システム開発委託業者 (NCS-Tinh Van Consortium) との契約締結後、週1回の技術会議、月1回のマネジメント会議により商標・意匠・特許の検索基本システム及びIPDLシステムの要求仕様、詳細設計、検索データの移行等について検討を進めてきたが、予定通り3月15日にソフトウェアの納品が完了し、今後のメンテナンス体制 (Warranty) についても両者で詳細な取り決めを行った。

3.C/P本邦研修

昨年10月18日よりJICA沖縄国際センターにてコンピュータ研修 (電子政府推進のためのネットワークスペシャリスト) を受講していた情報技術課のMs. Hien職員が3月23日に無事帰国した。早速、現在進行中のネットワーク構成改善に研修成果を発揮できるよう期待している。

4.短期専門家の活動

IP情報システム専門家 (期間: 1月6日～3月23日)

システム専門家として今年度の第3次派遣。主な活動内容は、

1. IP情報システム開発（商標・意匠・特許検索機能その他）
2. ネットワーク構築
3. ハードウェア機材管理
4. IPASの運行改善

等に関する助言及び技術指導。また機材調達（方法）にも深い知識と経験をもちその方面での助言、指導も多々戴いた。



5.今後の活動計画

1. 平成18年度供与機材（ソフトウェア）の現地調達
前年度に引き続き、知的財産権情報活用の効果を高めるシステムのソフトウェア開発を行う。特に実体審査の検索業務の機能を拡充する。また、電子データ受付機能を追加する。
2. JCC（Joint Coordinating Committee）
当プロジェクトの第1回合同調整委員会を5月10日に開催し、活動の進捗や今後の計画について討議を行う。議長はPham Dinh Chuong NOIP長官。
3. 技術移転（ソフト開発技法、機材管理、システム運用管理、検索データの整備 その他）
4. 短期専門家派遣
 1. IP情報システム
ソフトウェア設計・製造に関する助言、技術指導（4月～10月）
 2. 商標
商標検索拡張機能の設計に関する助言、技術指導（6月）

その他

日本特許庁情報システム室よりプロジェクト支援

2月20日～24日、日本特許庁情報システム室より二人の専門家が来越し

下記のテーマその他についてC/P及びJ/Eとミーティング、プレゼンを行い、今後のシステム開発に対する有用なアドバイス、指導を行った。



- WIPOのPCT、電子出願ソフト（PCT-SAFE）の概要
 - WIPOの電子出願用のXMLタグ（ST.36）の概要
 - JPOのシステム管理、運行管理
 - JPOの知的財産権情報に関するユーザニーズとシステムの改善 その他
2. IT外部研修にC/P派遣
IT技術専門能力及びマネジメント能力の向上を目的としてハノイ市内での下記の研修会にC/Pを派遣した。
 1. 1月16日～20日
Managing a Microsoft Windows Server 2003 Environment : Mr. Nguyen Hung
 2. 2月13日～17日
Oracle Database 10g, Administration Workshop : Mr. N.M.Duong, Mr. V. T. Hieu
 3. 3月22日～24日,30日,31日
Project Administration Course : Dr. P. Phi Anh Project Director, Mr. N.M.Duong